

## 《単位互換提供科目詳細》

\* 科目 No. 0613

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	県立広島大学		科目開講 キャンパス	庄原キャンパス			
2. 科目名	正式科目名	バイオと環境			クラス名		
	副題				配当年次	1年	
	旧科目名				受入学年		
	学問分野	番号	32	名称	理学		
		サテライトで開講される科目の科目群		A群	B群		
3. 担当教員名	入船 浩平 (生命環境学部生命科学科・教授) 五味 正志 (生命環境学部生命科学科・教授)						
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	後期			
6. 開講期間 曜日・時間	27年 9月28日 ~ 28年 1月25日 月曜日 9:00 ~ 10:30						
個別開講日	1回目 9/28	2回目 10/5	3回目 10/15	4回目 10/19	5回目 10/26	6回目 11/2	
	7回目 11/9	8回目 11/16	9回目 11/30	10回目 12/7	11回目 12/14	12回目 12/21	
	13回目 1/7	14回目 1/18	15回目 1/25	16回目 /	試験日	/	
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	20人 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>(入船) バイオテクノロジーを広く定義し、ヒトの社会生活の営みとの関わりから始まって、近代・現代の先端的話題まで講義する。また、対象生物も微生物、植物、動物(ヒト)に至まで幅広く講義する。</p> <p>1. バイオの歴史、2. 微生物と環境、 3. 微生物と食品、4. 植物と栽培・培養、 5. 遺伝子組み換え作物、6. 受精卵操作とクローン動物、 7. 再生医療近辺、8. 試験</p> <p>(五味) 本講義では、生物と環境の関わりから地球環境問題を解説する。環境破壊の原因と現状、また人間活動が環境に与える影響を軽減させるための対策の理解を通し、地球環境保護の重要性の認識を深めるように幅広く講義する。</p> <p>1. 2. 生態系とその攪乱、3. 4. 内分泌攪乱化学物質、 5. 6. 地球温暖化のメカニズムとその影響、 7. オゾン層破壊のメカニズムとその影響、 8. 試験</p>						
11. 試験・評価方法	講義への出席率・筆記試験により評価						
12. 別途負担費用	なし						
13. その他特記事項	広島・三原キャンパスでも受講可(遠隔)						
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否		
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否		